

UIFA ニュース

第 8 号

平成 5 年 11 月

✳ 発行 宇治市国際親善協会

事務局：宇治市宇治琵琶 33 宇治市役所秘書課内

TEL 0774 - 22 - 3141 内線 2058



7月1日、カムループス市制 100 周年記念式典

カムループス市制 百周年記念訪問団を派遣

カムループス市と友好都市盟約を締結して以来、早くも三年が経ちました。

この間、宇治商工会議所、宇治ライオンズクラブ・宇治ロータリークラブ・国際ソロプチミスト宇治、さらには京都文教短期大学、宇治高等学校が、次々にカムループス市との友好盟約を締結され、友好親善の輪を広げられています。

こうした中で、去る七月一日にカムループス市が市制百周年を迎えることとなり、池本正夫宇治市長を団長とする訪問団を派遣し、百周年をお祝いするとともに、さらに、両市の友情と固い絆を深めてきました。

カムループス市百周年に 歴史のページを飾る

カムループス市制百周年記念訪問団団長

宇治市長 池 本 正 夫

去る、六月二十九日から七月九日まで十一日間の日程で、友好都市でありますカムループス市の市制施行百周年記念式典並びに記念行事にご招待を受け、カムループス市を訪問いたしてまいりました。

出発に際しましては、両助役を始めとする市職員の皆さん並びに庄司副議長さんを始め、議員各位、そして市民の方々多数のお見送りをいただき、心から厚く御礼を申し上げます。

友好訪問団は、私を団長に平岡議長さんを副



記念品（梵鐘）の贈呈

団長として議会から菅野議員さん、久保田議員さん、また、報道関係からもお二人、そして宇治市民各層の方々を含めまして総勢三十四名がカムループス市を訪問し、交流を推進し、友好親善を深めて参ったところであります。

私達は、六月三十日にカムループス市に到着をし、ブランチフラワー市長様をはじめ多くの市民の皆様方の心暖まる歓迎を受け、感激いたしますとともに親しみを感じました。また、百周年行事が行われるという雰囲気と新しく建設された「リバーサイド・コロシウム」を見て、三年前の友好都市盟約の調印に訪問させていだきましたときよりも「街中に活気が満ち溢れている」との感想を持ちました。

七月一日は、カナダの建国記念日であり、トンブソン川に面するリバーサイド公園とリバーサイドコロシウムは、その式典と記念行事の会場として、全日にわたり多くの市民の皆様方で賑わい、まさに街をあげての取組みでした。

当地の報道によりますと一万五千人の方々が



記念式典に参加する訪問団

参加されたとお聞きいたしております。

私達は、カナダ市民権授与式などにも来賓として参加させていただきました。この市民権授与式は、実に厳かな式典でありましたが、その厳肅な式典の中で、司会の方が「宇治市民の皆さんもご出席いただいております」との紹介をしていただいた時、カムループス市は、宇治市に最大の敬意を表し、両市の友好関係を大事に育てていくという表れであると、非常に感銘をしたところであります。

そして、七月三日は、記念行事の最大のイベントでありますパレードが行われました。このパレードは、百年の歴史を物語るかのように、百年前の衣装や思い思いの民族衣装などを着飾って、クラシックカーに乗り、市内中心街をパレードするもので、私達も武家衣装やハッピー姿で身をつつみ、ミス宇治も茶摘娘の姿で参加させていただきました。約一時間、六キロほどのパレー



記念パレードの宇治市横断幕

ドでしたが、沿道には、多くの市民の方々が駆けつけ、パレードに手を振ったりされました。カムループス市民の笑顔や声援には、親密感を覚え、宇治市との友好関係が市民一人一人に著実に浸透していることを感じ、国際交流事業がもたらす「人と人とのふれあい、民族を越えた友好と相互理解」の重要性を一層痛感いたしました次第です。

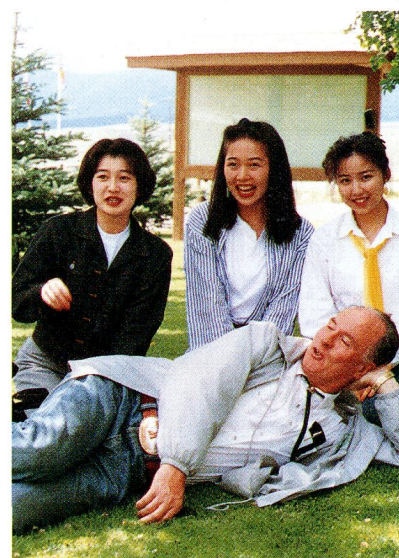
カムループス市滞在中におきましては、多くの市民と言葉を交わすことができ、式典や懇親会などのいろんな場面で、カムループス市民に挨拶することができましたが、私も「カムループス市の百年の歴史の中で、国際交流を通じて宇治市も、その歴史の一ページを飾ることができたことに喜びを感じ、これから新たな歴史を共に築いていくために、両市の友好親善を末永く育ててまいりたい」と述べたところ、ブラン



池本市長記念パレードに参加

チフラワー市長も私達の訪問を歓迎し、「三年前の友好都市盟約以来、商工会議所をはじめ各種団体や大学・高校がそれぞれ友好関係を結び、両市の関係は非常に強まっている。そして、世界の人々との理解と調和を育成するためにも市民交流が必要であり、多くの宇治市民や市民団体との交流を進めることが大切である。宇治市民は、いつでも大歓迎である」と述べられ、両市の絆を一層強めることを確認いたしました。そして、今回の訪問を通じて、カムループス市民の受け止めは、非常に暖かく、両市民が、苦もなく打ち解け、両市の交流が益々進展することの手応えを感じたところです。そして宇治市が進めてきた国際交流事業をこれからも、より積極的に推進していかねばならないと感じた次第であります。

以上、今回の訪問における私なりの感想や概要でございます。

カムループス市長とくつろぐ
ミス宇治

語学講座が始まる

去る、十一月一日から宇治公民館において、当協会主催による英語・中国語の語学講座が開催されています。

英語コースには、七才のお嬢さんから七十七才までの二十一名の方が。また、中国語コースには八名の皆さんが、受講されています。

英語コースでは、宇治市立中学校で英語指導助手として活躍されているボニー先生が、中国語コースでもu先生の優しい指導のもとで、そ



ボニー先生と英語であいさつ

れぞれ楽しく勉強されています。

又、この講座では、宇治国際交流クラブ（会長・今川博）の皆さん方に、アシスタントとして活躍していただいております。

今回の講座は、十二月二十日までの八回となっていますが、今後もこうした講座を開催していく予定をしています。次の機会には是非一緒に勉強してみませんか。

ヌワラエリヤ市から訪問団が来宇 ヘーラット市長ご夫妻らが

ナリーヌ・ティラク・ヘーラット市長、ダナスコティ・マードワン市議会議員、クード・バンダーラ・ヘーラット氏ら三名の訪問団が宇治市を訪問されました。

今回の訪問は、十一月十五日から東京で開催された、アジア・太平洋地域姉妹都市交流会議に出席されたのを機会に、本市を訪問されたものです。

宇治市滞在中は、平等院や万福寺の観光をはじめ、日産車体(株)の工場・喜撰山揚水発電所などの見学、小学校の訪問など、そして市民の方々ととの交流も深めていただきました。

段 智 斌さん

咸陽市からの研修生

宇治市と咸陽市の交流の一環である、両市職員との相互派遣事業として、このほど咸陽市人民政府外事弁公室通訳段智斌さん（三十三才）が宇治市に来られました。

市役所秘書課に勤務し、日本語、日本の文化や地方自治制度の研修を深めるとともに、咸陽市と宇治市の国際交流の橋渡し役として、活躍していただくよう期待しています。研修期間は平成六年四月三十日までとなっています。

会員の皆さん方、市役所におこしの際は、是非お立ち寄りください。



ワープロに挑戦する段さん